

MI_2217 MI_2217 : CareControl TG ポンプ交換説明書



6-1/1 - 10-2/1



60分



標準



2025/06/18

テーマ

この改修マニュアルでは、SelfCookingCenter®シリーズの卓上型ユニットのCareControlポンプの改修と交換について説明します。

対象となる製品/アクセサリ

SelfCookingCenter® :

- エネルギーの種類 : 電気式とガス式
- ユニットサイズ : 6-1/1 - 10-2/1

必要な工具

標準

対象となるコンポーネント

品番 : 87.01.955Sには、以下のコンポーネントが含まれます :

品番	コンポーネント
56.01.951 (1)	ケア剤ポンプ 6-1/1 - 20-2/1 01/23 (1x)
40.07.630 (2)	ハウジングを含む制御電子装置01/23 (1x)
40.07.756	ケーブル：KD用ケアポンプ 6-1/1 - 20-2/1 01/23 (1x)
40.07.975 (3)	ケーブルW89：アースのタップ (1x)
56.01.851	ケアポンプの電子装置のホルダーTG KD 01/23 (1x)
40.07.972	接続端子WAGO 221 5極4mm (1x)
1008.0752	六角ネジM5x10 (1x)
10.01.076	フランジキャップナットM5 A2 (1x)
1306.0160	ワッシャー5.3 (1x)
2066.0506	ホースクランプ20-32x9 mm SW 7mm (2x)



一般情報

注記

コンポーネントの取り付けをサービスレベルに記入します（タブ「コンポーネントの交換」）。これはメンテナンス履歴の一部です。

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、規定のトレーニングを受けた技術者のみが実施できます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。
- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

取り付け位置



安全上の指示

⚠ 危険

高圧電源に接続する場合

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- 誤って再起動しないようにしてください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠️ ご注意

筐体の鋭利な端部

電装部で作業する際、筐体の鋭利な端部で切り傷を負うおそれがあります。
保護用手袋を用いてください。

⚠️ ご注意

ユニット自重による挫減のおそれ

手、指、足が押し潰される可能性があります。

- 運搬の際には適切な保護服を着用してください。
- 可能なら運搬ベルトなどの持ち上げ補助具を使用してください。

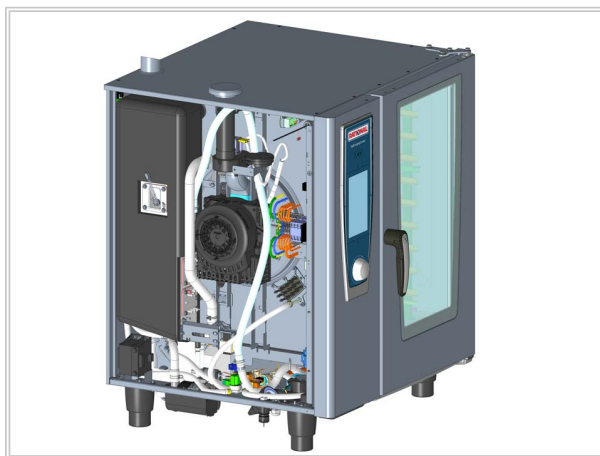
修正ログ

この説明書の前バージョンの変更事項：

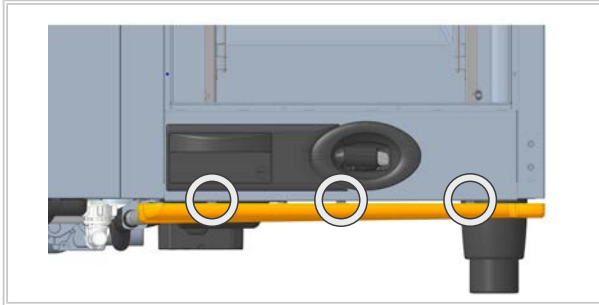
- 以下のグラフィックと表が追加されました：
SW1
CombiMaster & SelfCookingCenter
CombiMaster Plus & SCC

作業手順：取り外し

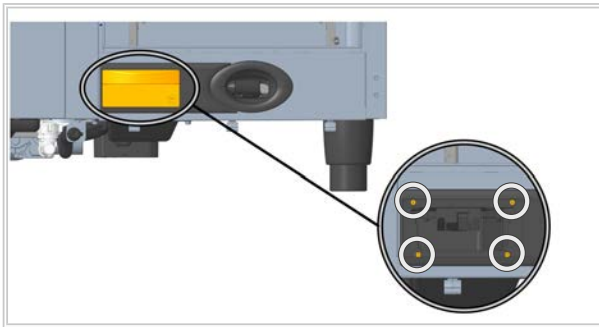
- ✓ ユニットのスイッチが切られて、非通電状態になっています。
 - ✓ 電装部が開けられた状態です。
1. ドアシールを取り外します。



2. ドアドリップパンを取り外します。接続部下部のネジを緩めます。



3. ケア剤用引き出しを取り外します。4つの固定ネジを緩めます。

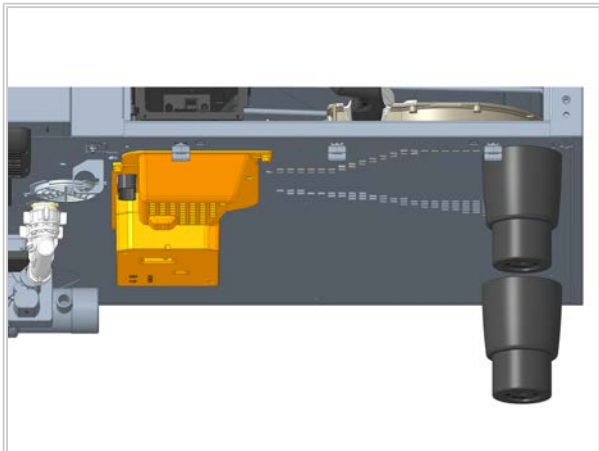


4. 接続部下部の接続を外します。

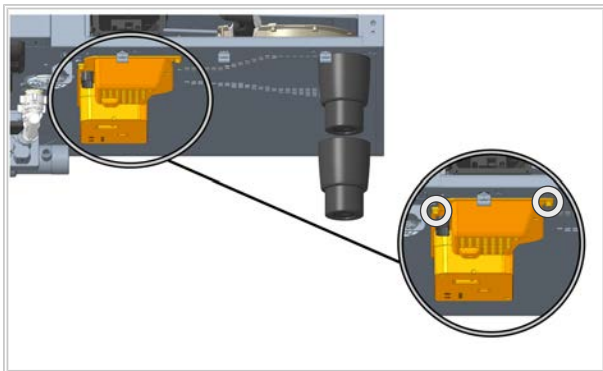
注記

ホースリールが巻き上がることを確認します。

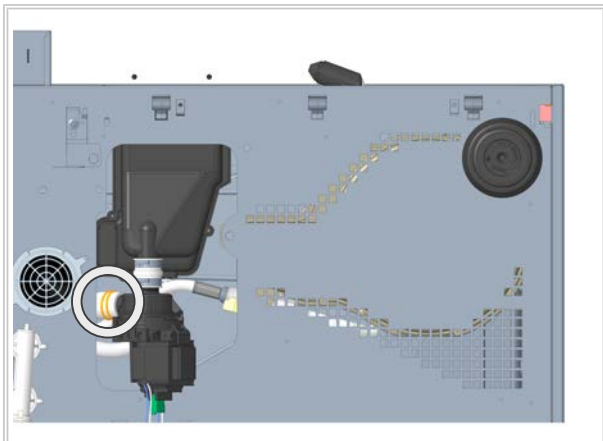
5. 排出管を取り外します。



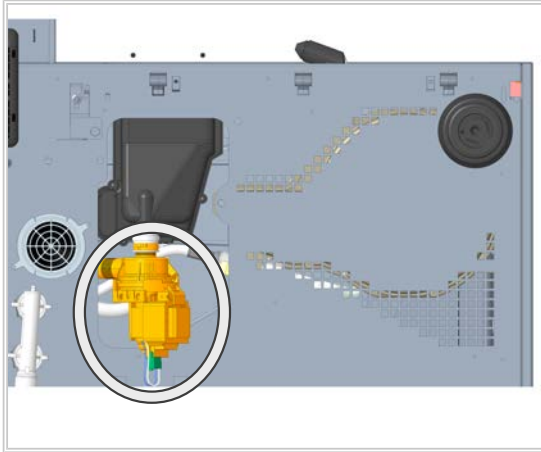
6. ネジを外します。
> ポンプカバーを取り外します。



7. ケア剤ホースをCareControl用ポンプから取り外します。



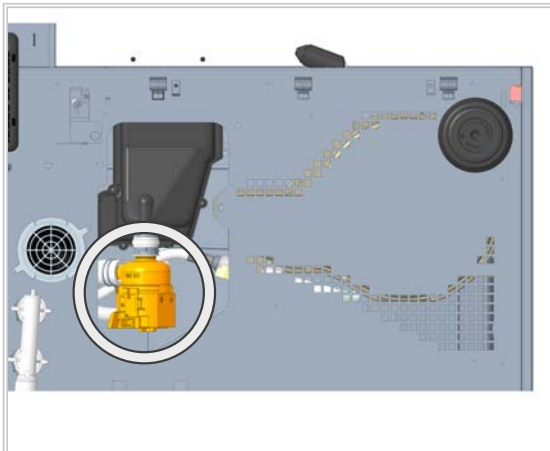
8. ケア剤容器からCareControlのポンプを取り外します。



9. 新しいCareControlのポンプを取り付けます。ケア剤ホースを接続します。

注記

付属の新しいホースクランプを使用します。

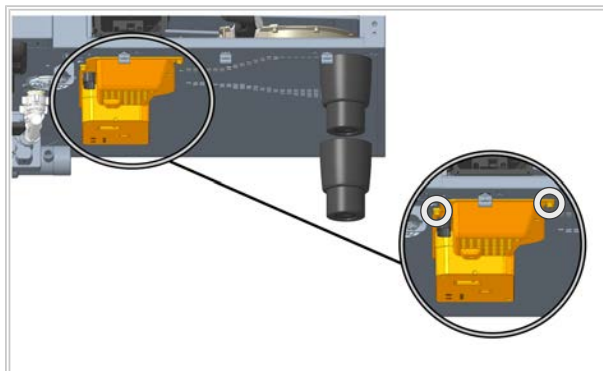


10. ケーブルをポンプに接続します。

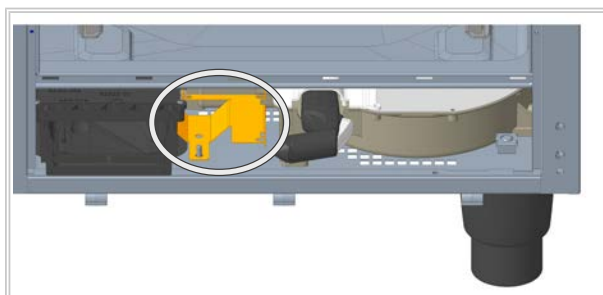
注記

すべてのケーブルはポカヨケです。

11. ポンプカバーを取り付けます。
ポンプカバーを所定の位置にねじ込みます。



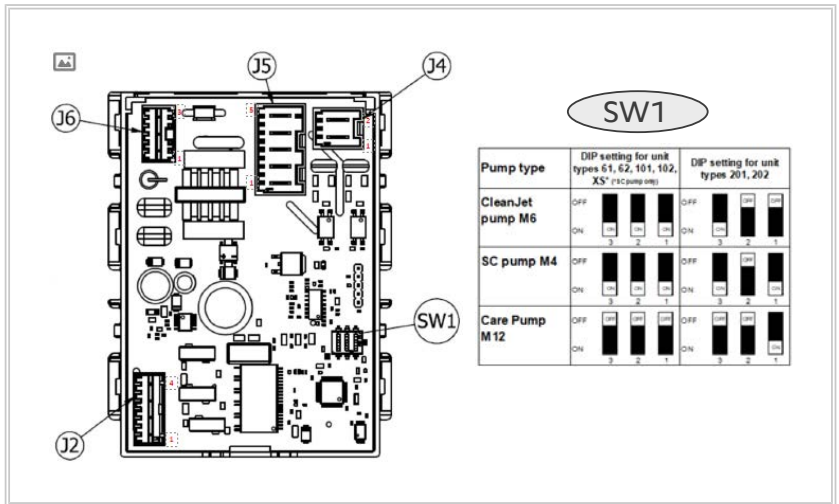
12. ポンプ電子装置のホルダーをネジで固定します。
ヒント：ポンプ電子装置のホルダーをできるだけ後ろに固定します。



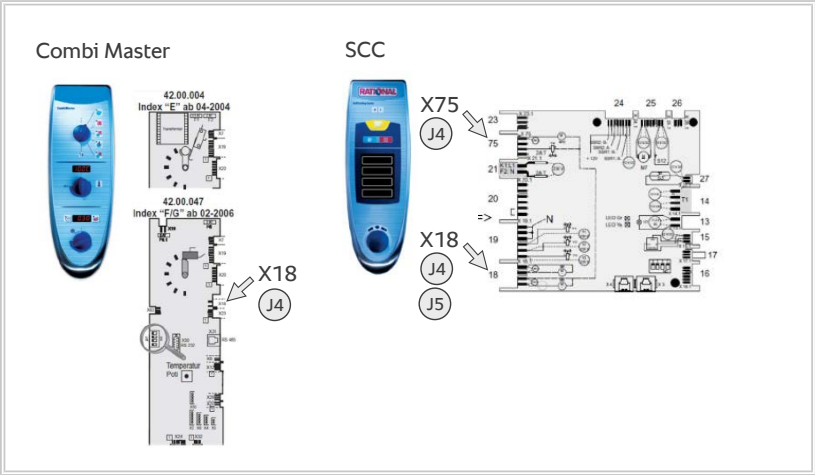
13. ポンプ電子装置のホルダーを接続し、取り付けます
(1) ポンプと制御ボードの接続 (左下)
(2) 左上と右上の間のケーブルハーネス (旧ポンププラグ) のジャンパープラグの接続プラグ。
(3) 接続端子WAGOとアースラグを使用してユニットを接地します。

注記

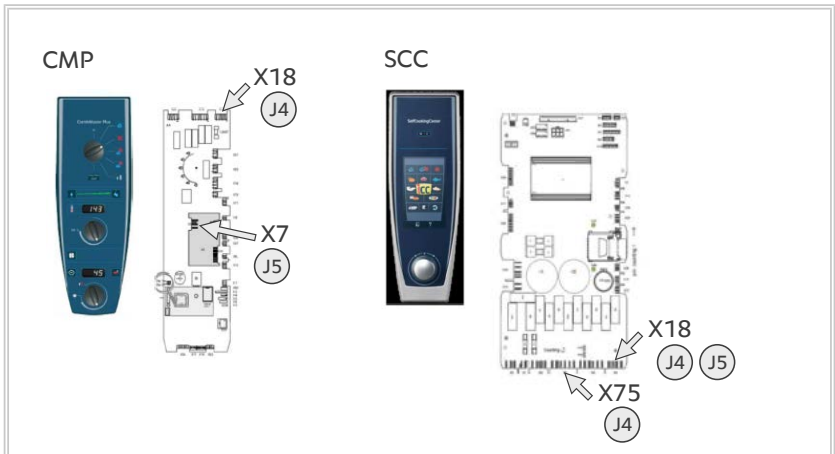
すべてのケーブルはボカヨケです。
DIPスイッチはユニットに合わせて設定する必要があります。



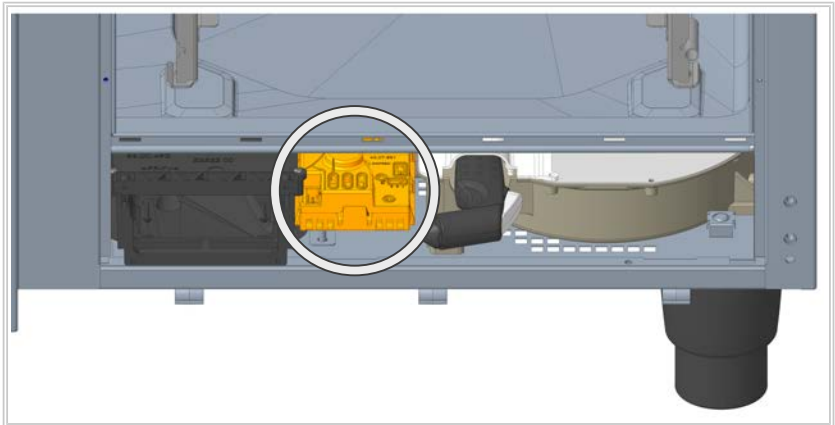
J6	Power Supply (200-240 Vac / 50-60 Hz / 0.4 A) J6.1 : L J6.2 : N J6.3 : Earth
J5	再循環ポンプオンスイッチ J5.1 : L1 J5.2 : N J5.3 : No connection J5.4 : No connection J5.5 : Earth
J4	SC/Care pump ON switch
J2	Motor output J2.1 : Earth J2.2 : Motor output – W phase J2.3 : Motor output – U phase J2.4 : Motor output – V phase



Combi Master		SCC	
J4	X18 SC – Pump M4	J4	X75 - Care Pump (only Index E) M12 X18 (1-2) - SC - Pump M4
		J5	X18 (4-3) - Cleanjet Pumpe M6



CMP		SCC	
J4	X18 (1-2) - SC Pumpe M4	J4	X18 (1-2) - SC Pump M4 / X75 (2-5) Care Pumpe M12
J5	X7 (2-3) - Cleanjet Pump M6 Index I	J5	X18 (4-3) - Cleanjet Pump M6



作業手順：取り付け

1. 作業手順1から5を逆の順序で行います。
>> これで改修の完了です。
2. 機能テストでポンプの動作を検査します。

